

コモンウミウシ

分類：ドーリス目 サラサウミウシ科 (後鰓類)
 学名：*Chromodoris aureopurea*
 英名：

本邦沿岸域及び中国沿岸に普通に見られる。体長2～3.5cmで、背面の地色は黄白色で、中央部には黄色の小斑点が散在し、周縁の内側には紫色の美しい斑紋が一行に並ぶ。鰓は11ヶ、単羽状葉からなり、触角と同様に紫色を呈する。



上 アオウミウシ *C. festiva*
 下 コモンウミウシ



アオウミウシ

分類：ドーリス目 サラサウミウシ科 (後鰓類)
 学名：*Chromodoris festiva*
 英名：

本州北部以南から、温帯および熱帯海域にかけて広く分布する。体長は3cm、体は細長く、地色は濃藍青色で、外套周縁は黄色帯、触角の中間から鰓に至る黄色縦帯があって、その左右にも各1条の黄色縦帯が断続して走る。足部にも外套と同じ色班があり、尾部は長く後方にのびて、背中線上に黄色縦帯がある。触角の先端は赤色を呈し、30～34ヶのひだがある。鰓も赤色の12ヶの単羽状葉。春から夏にかけて岩石の上などに白色の卵リボンを産みつける。

